

基本特性

上品さと優雅さ、更には、ユニークな自分や特別な自分である事への関心が強い状態が現在のあなたの思考特性です。自分自身の感性や価値観に独特なものを感じており、その点で、自分と他の人々とは違うという感覚を持っています。礼儀を重じ、気品高く凛然としている自分を自覚し、またそのような在り方や生き方に価値を感じている状態です。具体的で現実的な事柄よりも、抽象的なものに心を惹かれたり、関心が及ぶ事が多く、独特の視点や感覚で物事を見ようとします。一方、人への関心も高く情に厚く、人のために懸命に奉仕しようとする情熱と優しさを備えています。本来は、自分らしく、のびのびと自然に振舞うことを欲していますが、現実的には、そのような生き方が叶わない事が多く、日常的には、自分の個性を思う存分発揮できないことに内心、ストレスを感じてしまう事も起きがちな状態です。平凡さや、マンネリを嫌い、刺激を求め、独特であろうとするがあまり、社会性や常識には欠ける面があります。

優れている面

極めて個性的な特徴が、他の人々には強く印象付けられ、その特性は、人々に独特の印象や刺激を与えます。独自の感性で物事や出来事を捉えることが出来、それは、例えば芸能や、美術音楽といった芸術的な面で活用されます。直観力に優れており、他の人が見落とししがちな微細な変化や兆しにとっても敏感に反応する事ができます。人々に対して、影響を与える事や、良い刺激を与える事に強い関心があり、また、少々の反発や、違和感を意に介さない強さも備えているため、自分の価値観や信念に沿って明確に自己をアピールする自己表現力が発揮されやすい状態です。人の気持ちや心情を感じ取る事が上手で、人に意欲的に関わる事で人々を力づけたり励ましたりすることが出来ます。弱い者や傷ついた者に対する思いやりを示し、それらの人々には献身的に援助する優しい特性があります。

注意すべき面

人との違いを際立たせたいあまり、それが、分離的な態度となり、周りの人々に、お高く留まった印象を与えがちです。感情の起伏が激しい傾向があり、とりわけ、怒りや、悲しみを感ずる時には、それが強烈で自分自身でもそのような感情をうまくコントロールする事が出来なくなってしまいます。適切な感情コントロールは、現在の改善すべき一面です。特別な人でありたいという思いと、誰よりも劣ってたくないという恐れの極端な心境を潜在的に働かため、明らかに、自分の悪い結果に遭遇すると、極端に自己嫌悪に陥ってしまう、過度な競争心が働きやすい状態です。一旦批判性を持ち始めると、社会のルールや道徳的な価値観を用いて人と必要以上に対立するかたくなさを見せます。少々自意識過剰な面があり、自分に夢中になり過ぎて、周りとの調和や配慮を忘れてしまう事も起きがちです。

思考傾向分析

周りと比べて「特別な人」「特別な存在」である事が、現在のあなたにとっては、とても大切な自己認識の一つです。したがって、平凡な自分を嫌い、自分は周りと比べて、違った人である事を求める願望があります。また、物事に対する判断の基準として、自分自身のこれまでの経験や記憶のみに頼ろうとする傾向が表れやすい状態です。感情的な刺激や高揚を求める衝動があり、あらゆる事柄に理性的な反応より感情的な刺激を追い求める思考となります。自尊心が高く、いつも他の人々からは、肯定的な注目を集めていたいという欲求があり、自分の独特さや、特別さに注目が集まる事を好みます。逆に、自分が無視されたり、平凡だと思われることを好みません。他の人と自分を比較してみる事が多く、自分より、優れた人に対して嫉妬心を持ちやすい面があります。

行動傾向分析

自分の個性や特徴を言動でも、常に表現しようと試みます。そのため、一見すると、その表現や行動の面で特徴的な言葉使いや態度を取ります。結果として、周りから、ちょっと、変わった人という印象を与える行動を好みます。感情的な起伏を比較的直接的に行動に結びつける傾向があるため、その時の気分や心情によって、態度が変わるという特性があります。気分屋、お天気屋、といった印象も持たれる場合があります。平凡さを嫌う内面は、行動や態度において、他の人々との比較意識を促進するため、それが、競争意識となって現われ、一旦、相手をライバルとか競合者とみなした場合は、強い敵対心を持って相手を打ち負かそうとする激しさがあります。本来、行動力があり活動的であるため、新しい事や挑戦的な事柄を好みます。

更なる自己活用のための提言

あなたの資質を更に活用するためには、冷静で着実性の強化が必要です。そのために、計画性を持って思考することや着実に物事を実行する綿密さ、理性的に思考することを強化する事が求められます。特別な存在であり続けるためにも、周りの人々から、あなたが正確に理解される事や、現実の環境に適応する柔軟さは、とても大切であるという意識、自覚を持つ事が望まれます。あなたの持ち味の一つは、その鋭くて敏感な感受性です。その感受性を発揮し、活用するためにも、より積極的に周りの人々と、交流し、まず、周りの人々について、あなたから、正確な理解を深めていく事が肝要です。感情の起伏もある程度コントロールする訓練が必要でしょう。理性的に他者を理解する事や接する事がその訓練の一助となります。